

北八ヶ岳・蓼科山（2530m）登山

期 日 2108年10月7日（日）晴れ

参 加 石川 誠 他1名

自宅6:08-圏央道～中央道経由-諏訪湖 ic-
ビーナスライン、大門街道白樺湖 11:30-7合目登
山口

駐車場 11:55 着登山口 12:30-14:05 将軍
平（蓼科山荘） 15:05-山頂ヒュッテ 15:15

蓼科山頂上 14:30-7合目登山口 17:30 着

行 程 車で、圏央道～中央高速、日曜日で、
途中渋滞に引っかかる諏訪 ic で降りてビーナス
ライン、

大門街道経由で白樺湖脇をとって蓼科山
登山口に到着かなりの車が止まっていた 1台分
確保した。

昼ごろに到着したので朝早い登山者は降りてきていた。

鳥居の有る蓼科山7合目登山口から登り始める。コメツガやオオシラビソの針葉樹の林の中を緩やかに登って行く。やがて馬返しから傾斜のあるザレ道となり、岩の多い斜面を登って進むと、途中赤ちゃんを抱いた、外国人の夫婦が降りてくる。大変可愛く愛嬌のある赤ちゃんを抱っこしてしばし、登山の苦しさを忘れさせてくれた。聴けばまだ生まれて11ヶ月だという。ギネス記録に乗るのではないかな？

小学生の集団が降りてくる中をひと上りで将軍平に着く。ここには蓼科山荘が建っていてみんながベンチで一休み。頂上はここから望めるが岩がゴロゴロとした急登となる。

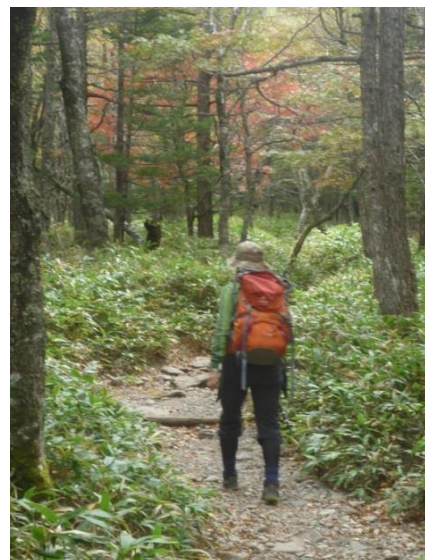
息を整えながら歩を進める。傾斜が緩むと蓼科山頂ヒュッテが迎えてくれる。ここからさらに溶岩の積み重なった道を辿ると360度開けた蓼科山の頂上だ。頂上には溶岩が累積していて、歩きにくいが残念ながら南側の赤岳、阿弥陀岳方面は雲がかかり見えなかった。



蓼科山頂上から横岳・縞枯山方面



登山口の蓼科神社鳥居



色づき始めた林の中を



生後11ヶ月の可愛い登山者



蓼科山荘



将軍平



将軍平から見上げる蓼科山



溶岩の急登を頂上へ



蓼科山荘～前掛山



頂上にて



夕暮れ時の林の中を下山